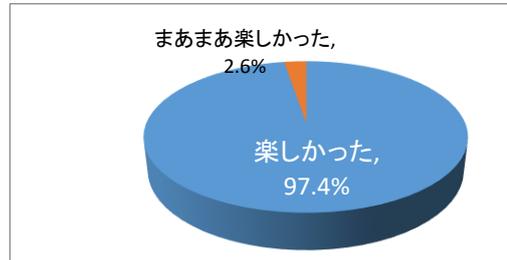


【幸田町立南部中学校】ボッチャ体験教室アンケート結果(生徒用)元.11.12
 [回答者数:76名]

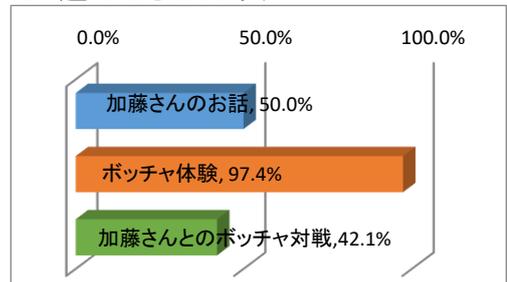
1. ボッチャ体験教室は、楽しかったですか？

楽しかった	74名	97.4%
まあまあ楽しかった	2名	2.6%
楽しくなかった	0名	0.0%



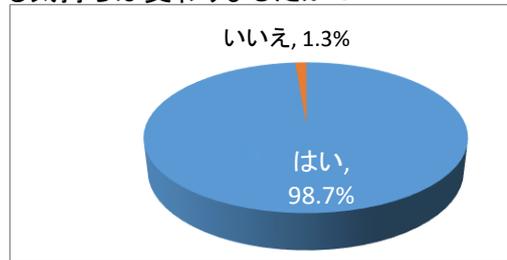
3. ボッチャ体験教室で、楽しかったのはどれですか？(いくつ選んでもOKです)

加藤さんのお話	38名	50.0%
ボッチャ体験	74名	97.4%
加藤さんとのボッチャ対戦	32名	42.1%



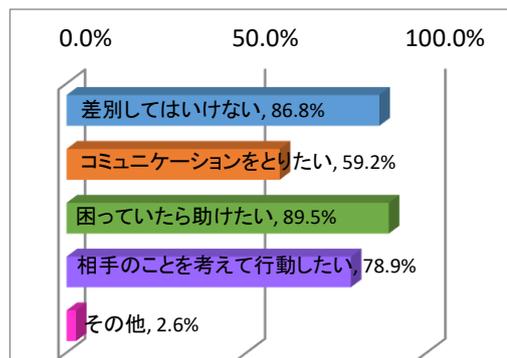
5. ボッチャ体験教室に参加して、障がいのある人に対する気持ちは変わりましたか？

はい	75名	98.7%
いいえ	1名	1.3%



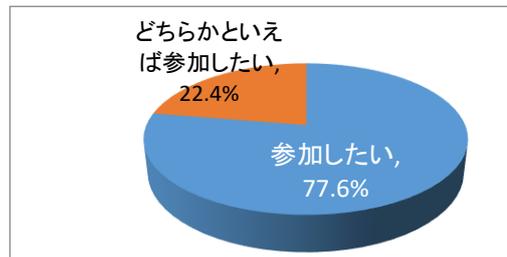
6. 5で「はい」と答えた人に質問します。障がいのある人に対してどのような気持ちを持つようになりましたか？(いくつ選んでもOKです)

障がいのある人を差別してはいけない	66名	86.8%
障がいのある人とコミュニケーションをとりたい	45名	59.2%
障がいのある人が困っていたら助けたい	68名	89.5%
障がいのある人を含めて相手のことを考えて行動したい	60名	78.9%
その他	2名	2.6%



7. また、ボッチャ体験教室に参加したいですか？

参加したい	59名	77.6%
どちらかといえば参加したい	17名	22.4%
参加したくない	0名	0.0%



※以下、回答内容は原文のままです。

(生徒用)

2. 1で「楽しくなかった」と答えた人に質問します。楽しくなかったところは何でしたか？

(※「楽しくなかった」と答えた人が0名のため、回答なし)

4. 加藤さんのお話の中で、心に残ったことを教えてください。

- あきらめたら試合終了。目標を紙に書くとかなう可能性がある。Own Your Life.
- 1%の可能性がある限り挑戦する心がすごいと思った。
- 1%の可能性がある限り、どんな障害があっても挑戦する。
- 最後まであきらめなければできると言ったので、あきらめずにがんばりたいと思いました。
- 1%の可能性を信じてちょうせんする。
- 1%の可能性を信じてこれからばんばっていく。
- 1%の確率でもあるなら、あきらめずに挑戦する。
- 挑戦した数だけ自分が変わり、周りも変わり、夢を実現できる。
- 少しの可能性でもけっしてむだにはならない。
- 1%もない可能性に挑戦して成功していてすごいと思いました。あきらめずに挑戦することが大切だと思いました。
- 1%の可能性を信じるということ。Own Your Life! です。
- 1%の可能性がある限り挑戦すること。みんな違ってみんな良い4！欲求も挑戦する原動力！
- 1%の希望があれば夢は叶う！と言っていたところです。
- やると決めたら諦めないでやり続けること。
- 1%の可能性があればなんでもできるということです。
- やると決めたらあきらめずにやり続ける事。
- 私が将来の夢について話した時、「楽しむことが大切」とアドバイスして下さったこと。
- 1%の可能性を誰もが持っているということ。
- 1%の可能性がある限り何度でも挑戦するということです。
- やると決めたら諦めないでやり続ける。
- あきらめてはいけない。
- 1%の可能性がある限り諦めない。
- 失敗は何回してもOK。できるまでやり続けることが大切！ということ。やると決めたら諦めないでやりつづける事！という言葉。
- あきらめなければ必ずできるというお話。
- 出会いは可能性を広げるということ。
- どれだけ難しくてもあきらめず挑戦していくことが大切なんだということ。
- 1%の可能性を信じてやること。
- 1%の可能性でもあればどんなことにも挑戦できること。挑戦した数だけ自分も相手を変えられること。
- 1%の可能性を信じ続ける。Own Your Life.
- 1%の可能性がある限りあきらめないということ。

- 1%の可能性でもあきらめなければ必ずやりとげられる。諦めたところで試合終了。
- 1%の可能性を信じてやってきたこと。
- 1%の可能性を信じて挑戦すれば必ずいい結果がでること。
- 1%の確立でもあきらめない。
- 1%の可能性でも諦めずにちょうせんする！
- 1%の可能性を信じること。楽しむことが夢の近道。
- 1%の可能性こそ諦めてはいけないこと。
- 障害があっても諦めないということを聞いて、障害がない自分が諦めるのは恥ずかしかったです。なので、諦める前に挑戦したいです。
- 障がいですが何か？という言葉でかきさないでいえるのがすごいと思う。
- 1%を目指して99回失敗しても100回目に成功すればいいんだと思った。
- みんな違ってみんないい。1%との可能性でも諦めなければいつか出来る。目標などは紙にかこう。
- 挑戦することの大切さ。何回でもやり直していいこと。「過去は変えられないけど未来は変えられる」
- 夢をおいかける原動力というところで、「自分はできると信じている」といっていて、とても明い考え方がすごいと思った。
- 過去は変えられないけど、今から未来は変えられると言っていたこと。
- 夢は100%かなうという言葉。
- 起きたことは「すべて自己責任」
- 1%の可能性を信じて。という言葉にかんどうしました。私もこれからあきらめずに何ごとにもちょうせんします。
- 未来は変えられる。
- あきらめなければ夢は叶うこと。1%の可能性でもあきらめずにがんばる。
- 1%の可能性を信じること。大学進学のこと→女の子とたわむれたくてのやつ。
- あきらめなかったら夢は叶う。
- あきらめなかったら夢は叶うということ。
- やると決めたら諦めないでやり続けるのは良いと思った。
- 楽しむことが夢への近道。
- 加藤さんの話を聞いて1%の可能性があるし、どんなことでも挑戦をしていいことが心に残りました。
- 「1%の可能性がある限り、どんな障害があっても挑戦する」私も、すぐあきらめてしまわずに何度も何度もやりなおして成功できるようにしたい。
- やると決めたら、あきらめなくてやり続けること。
- 失敗してもいいから挑戦。
- 1%のかのうせいをしんじる。
- 差別をしないで優しい心を持つこと。
- 自分はできると信じて1%の可能性があれば諦めずに挑戦すること。
- 1%の可能性を信じてあきらめずにやること。
- 1%の可能性がある限り、挑戦していくことで、夢へ近づけるということに、希望がある感じで、とても心に残った。
- 諦めない心が大切だなと思った。

- ・ 挑戦した数だけ自分が変わり周りも変わり夢を実現できる。
- ・ どんなことでも1%の可能性を信じてあきらめないこと。
- ・ 少しの可能性があれば挑戦すること。
- ・ 自分はできると信じてつづけられればいつかできるという話が心にのこりました。
- ・ 1%の可能性でも信じること。
- ・ 1%の可能性でもあきらめずに取り組む。人との出会いは可能性を広げる。
- ・ 1%の可能性で夢は実現することです。

8. 7で「参加したくない」と答えた人に質問します。その理由は何ですか？

(※「参加したくない」と答えた人が0名のため、回答なし)

自由に感想を書いてね

- ・ ボッチャはしらなかったけど、色々なことをしることができたのでよかったです。
- ・ お話をきいて、自分もあきらめずに挑戦しようと思いました。これから、どんなことがあってもあきらめないで生きていきたいです。
- ・ ボッチャは意外と難しくて白いボールにピタッとくっついていてすごいと思った。何より楽しかった。
- ・ 加藤のお話はとても感動したし、ボッチャ体験もおもしろかったです。
- ・ ボッチャ体験をひらいてくださり、ありがとうございました。
- ・ ボッチャと一緒に楽しめて良かったです。
- ・ とても楽しかったです。
- ・ ボッチャはすごくむずかしいスポーツだったのに、加藤さんは障害があるにも関わらず、すごく上手で本当にびっくりしたし、感動しました。東京パラリンピックを目指してがんばってほしいです。
- ・ 障がいがあっても、1%の可能性を信じることで、できることがたくさんあることに気づいた。
- ・ 加藤さんの講演がすごく胸にひびいて、心に残ったことやメモしたことを生かしていきたいです。
- ・ ボッチャを体験する前はどんな種目かも分からなかったけど、どんな種目か分かってうれしかった。
- ・ 自分はすぐにあきらめてしまうことが多く、「どうせ無理」とってしまうことが多いですが、加藤さんのお話をきき、あきらめなくてもいいんだ!! と思うことができました。ありがとうございます。
- ・ ボッチャ体験は障害のある人が苦労してやっていたスポーツだと感じました。
- ・ 加藤さんのお話の中にあつた1%のかのうせいをしんじてという言葉をしんじてかんばっていきます。
- ・ 自分もスポーツをやっているのに加藤さんの話がとても心にのこっています。
- ・ 1%の可能性を誰もが持っているということを知って、いろんなことに挑戦してみようと思いました。
- ・ 本当に勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 楽しかったし、お話を聞いて、色々なことが分かったし、自分の自信にもなった。
- ・ また加藤さんとボッチャをやりたい。
- ・ 諦めないで人生生きていきたいです。
- ・ 加藤さんのお話は、心に残ることがたくさんあつたし、私も部活で全国に行くという目標をあきらめず、やり続けたい。

- これからは障がいのある方にもっと接していきたい。
- どんな困難があっても最後まであきらめずにとりくむことを教わりました。
- 楽しいだけでなくこれからの人生においてとても役に立つことを教えてもらってよかった。
- ボッチャは大変だったけど、すごく楽しいスポーツだった。
- 1%の可能性でも挑戦した加藤さんはとてもつよいなと思いました。私も変われるように頑張りたいです。
- 初めてボッチャをやったけどとても楽しかったし、加藤さんのはなしも心に残りました。
- 楽しかったです。
- 諦めないってことはすごくたいせつだなって、あらためてしりました。ボッチャ体験もすごくたのしかったです。
- ボッチャはどんな人でも楽しめる最高のスポーツだと思いました。
- 加藤さんが話してくださったことを意識していきたいと思った。
- 「ボッチャ」を体験して障害者の方もそうでない方もできるからいいと思いました。
- みんなが考えていてそれと全然ちがう女の子とたわむれたいの所がおもしろかったです。
- 始めてボッチャを体験してみて、すごく楽しくて応援したくなりました。
- 加藤さんのお話もすごく心に響いたし、ボッチャもすごく楽しくていい時間をすごすことが出来ました。
- 一緒になって楽しめてよかったです!!
- 大学進学の原因を聞いて、障害の有無は関係ないんだと、思いました。障害者だからといって特別扱いして優しくするんじゃないで、友達と同じような優しさで仲をきずきたい。
- けっこう楽しかったです。
- 1%へのこだわりがすごくて成功する確率が1%でに何度も挑戦できるのはすごいと思いました。
- 実際に障害をもった方に話をきけてよかったです。
- 自分は運動は苦手ですが、ボッチャは得意不得意があまり関係なく、ルールも分かりやすいので楽しかったです。
- ボッチャは障がいがある人もない人も楽しめる競技で、やっていてとても楽しかったのでまたやりたいです。
- 加藤さんお話もとてもためになったし、ボッチャもとてもおもしろかったです。
- 加藤さんのお話がすごくおもしろい内容がたくさんあって楽しかったです。
- すごくためになる経験でした。
- とても良かったです。
- とても楽しかったです！
- 加藤さんの生き方みたいな人生をおくりたいです。
- 障害者の方に対する感じ方が変わった。
- お話か体験で、すごくたのしかったし、障がいのある人のことがわかったのでよかったです。
- 楽しくボッチャの体験ができてよかった。
- 私もあきらめずに最後まで取り組みたい。
- 楽しかった。
- 加藤さんの話を聞いて、挑戦していこうと思った。
- 楽しかったです。どうもありがとうございました。

- 障害のある人がいたら、電車やバスなど、席をゆずるなどしていきたいと思いました。
- 的確にボールを投げるのは難しかったしどのくらいの強さでやればいいのか分からなかったからすごく難しかったけどすごく楽しかったです。
- 講演では、これからの未来に向けて、明るい言葉や、行動を学ぶことができて良かった。ボッチャ体験では、全ての人ができるスポーツなので、障害のある人目線で参加できて良かった。
- どんな方でもできるスポーツだからとてもいいなと思いました。
- ボッチャを初めてやり簡単そうに見えて難しくプロの方ってすごいんだなと感じました。
- ボッチャはいがいとむずかしかったけど楽しかったです。
- 思ったよりボッチャは難しかった。
- ボールをなげるのがときどきしてたのしかった。
- お話もためになったと思うし、ボッチャのことや障がい者のことを知れてよかったです。
- 1%の可能性を信じることが大切だと分かりました。ありがとうございました。
- ボッチャの道具があるのも初めて知ったし、ボールによってかたさとかが違うことを知ることができたのでよかったです。ボッチャ体験でボッチャに興味がわきました。
- 障がいがあっても、人としてかわりがないとわかりました。
- 「1%の可能性」でも信じて取り組めるようにしたいと思いました。

【幸田町立南部中学校】ボッチャ体験教室アンケート結果(教員用)元.11.12
 [回答者数:5名]

1. ボッチャ体験教室の内容は、いかがでしたか。

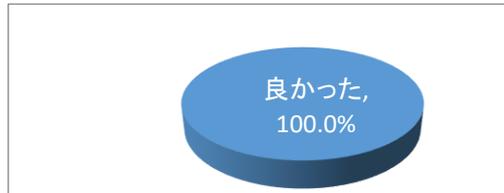
【加藤氏の講話】

良かった	5名	100.0%
どちらかといえば良かった	0名	0.0%
良くなかった	0名	0.0%



【ボッチャ体験】

良かった	5名	100.0%
どちらかといえば良かった	0名	0.0%
良くなかった	0名	0.0%



2. ボッチャ体験教室を通じて、参加した生徒の障がいのある人への理解は深まったと思いますか。

深まった	4名	80.0%
どちらかといえば深まった	1名	20.0%
深まらなかった	0名	0.0%



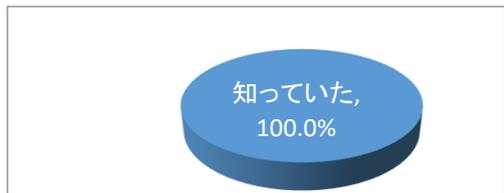
3. ボッチャ体験教室を通じて、教員の方は、障がいのある人への理解は深まりましたか。

深まった	4名	80.0%
どちらかといえば深まった	1名	20.0%
深まらなかった	0名	0.0%



4. 人権擁護委員の存在を知っていましたか。

知っていた	5名	100.0%
聞いたことはあった	0名	0.0%
知らなかった	0名	0.0%



5. 4で「知っていた」と回答した方にお尋ねします。どのようにして知りましたか。

(複数回答可)

テレビで見た	0名	0.0%
広報誌・チラシ等で見た	1名	12.5%
インターネットで見た	0名	0.0%
新聞広告で見た	0名	0.0%
行政に教えてもらった	1名	12.5%
ポスターで見た	2名	25.0%
その他	4名	50.0%



6. 今後もポッチャ体験教室のような人権啓発活動を行うべきだと思いますか。

行うべき	5名	100.0%
どちらかといえば行うべき	0名	0.0%
行わなくてよい	0名	0.0%



※以下、回答内容は原文のままです。

(教員用)

5. 4で「知っていた」と回答した方にお尋ねします。どのようにして知りましたか。

【「その他」の回答内容】

- 学校でお世話になってます。
- 毎年お世話になっている。
- 日頃からかかわりをもたせていただいている。
- 学校に来ていただいていたから。

7. 今回のボッチャ体験教室についての感想や改善点、生徒にさせたい障害者スポーツについてなど、ご意見をご自由にお書きください。

- ありがとうございます。
準備をしてくださり助かりました。子どもたちも準備に参加させてもよかったかと思います。
- パラリンピックの選手を生で見ることができたことは心に残りました。生徒も選手の技に圧倒されていました。
ありがとうございました。
- 加藤さんの1つひとつの言葉に重みを感じました。機会あるごとにその言葉が次へ進むエネルギーとなるような工夫をしていきたいと思います。様々な生き方に触れる機会をこれからも大切にしていきたいと思います。
- たくさんの方のご尽力で開催でき、ありがたかった。
講演あり、ボッチャ体験あり、加藤選手との対戦ありであつという間だった。
心で感じたことを大事に伸ばしていきたい。
- ボールをスローする回数が思ったより多く、生徒も楽しめることができ、よい時間であったと思います。